

- 昭和49年 5月20日 文部省内の「新構想の教員養成大学等に関する調査会」が「教員のための新しい大学・大学院の構想について（報告）」を公表
- 昭和53年11月 1日 徳島大学事務局内に「徳島大学鳴門教育大学創設準備室」を設置  
室長に山田憲吾徳島大学長が就任  
室長に岡 芳包徳島大学長が就任  
室長に前田嘉明（大阪大学名誉教授）が就任
- 昭和54年 1月10日 第94回国会において成立した「国立学校設置法の一部を改正する法律（昭和56年法律第23号）」の公布により、本学が法律上設置
- 昭和55年 4月 3日 鳴門教育大学設置（開学）
- 昭和56年 4月14日 学長に前田嘉明が就任  
学校教育学部初等教育教員養成課程を設置（入学定員200人）（昭和61年度から学生受入れ）  
事務局を徳島大学事務局構内に設置
- 昭和59年 1月10日 人文棟、学生宿舍（単身用1棟、世帯用1棟）しゅん功  
3月15日 大学会館しゅん功  
4月 1日 大学院学校教育研究科（修士課程）を設置（入学定員150人）、学生受入れ  
（学校教育専攻 人間形成基礎コース  
教育経営コース、教育方法コース  
生徒指導コース、幼児教育コース  
（入学定員80人）  
教科・領域教育専攻 言語系コース  
社会系コース（入学定員70人））
- 昭和60年 3月30日 附属図書館を設置  
4月12日 事務局を人文棟に移転  
4月23日 学校教育研究センターを設置  
11月30日 昭和59年度大学院学校教育研究科入学式（第1回）挙行  
学生宿舍2棟（単身用1棟、世帯用1棟）しゅん功
- 昭和60年 3月30日 本部棟、体育館しゅん功  
4月 1日 大学院学校教育研究科（修士課程）入学定員150人を200人に改定  
〔教科・領域教育専攻自然系コース（入学定員50人）増設〕  
5月15日 講義棟しゅん功  
9月30日 自然棟しゅん功
- 昭和61年 2月27日 学校教育研究センターしゅん功  
3月18日 学生宿舍（単身棟1棟、世帯用1棟）しゅん功  
3月22日 昭和60年度大学院学校教育研究科（修士課程）学位記授与式（第1回）挙行  
3月28日 健康棟、技術棟しゅん功  
4月 1日 大学院学校教育研究科（修士課程）入学定員200人を300人に改定  
〔障害児教育専攻（入学定員30人）増設  
教科・領域教育専攻芸術系コース（入学定員35人）、生活・健康系コース（入学定員35人）増設〕
- 昭和62年 3月10日 4月10日 昭和61年度学校教育学部入学式（第1回）挙行  
4月22日 学校教育学部附属実技教育研究指導センターを設置  
学校教育学部附属小学校、附属中学校、附属養護学校、附属幼稚園を設置（徳島大学教育学部附属小学校、附属中学校、附属養護学校、附属幼稚園を移管）  
9月30日 芸術棟しゅん功  
10月 1日 開学5周年記念式典挙行
- 昭和63年 3月15日 附属図書館しゅん功  
4月 1日 学生宿舍1棟（単身用）しゅん功  
学校教育学部中学校教員養成課程を設置（入学定員70人）、学生受入れ  
学校教育学部初等教育教員養成課程入学定員200人を100人に改定  
保健管理センターを設置  
5月30日 課外活動共用施設しゅん功  
非常勤講師宿泊施設「高島会館」しゅん功
- 平成 2年 3月19日 学生宿舍1棟（単身用）しゅん功  
○平成 3年10月 1日 学長に今堀宏三が就任  
○平成 4年 4月 1日 平成元年度学校教育学部卒業式（第1回）挙行  
開学10周年記念式典挙行  
○平成 4年 4月 1日 学長に野地潤家が就任  
4月 9日 情報処理センターを設置  
○平成 5年 8月31日 附属中学校技術棟しゅん功  
11月26日 講堂しゅん功  
○平成 6年 3月30日 附属養護学校生活訓練棟しゅん功  
10月 7日 情報処理センターしゅん功
- 平成 8年 4月 1日 兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究所（博士課程）に構成大学として参加  
学長に野地潤家が再任  
○平成 9年 4月 1日 学生総合相談室を設置  
○平成10年 4月 1日 学長に溝上泰が就任  
○平成12年 4月 1日 学校教育学部初等教育教員養成課程、中学校教員養成課程を学校教育学部学校教育教員養成課程に改組（入学定員100人）  
学校教育研究センターを学校教育実践センターに改組  
附属小学校多目的教室棟しゅん功  
大学院学校教育研究科（修士課程）専攻・コースの入学定員を改定  
〔学校教育専攻（入学定員140人）  
総合学習開発コース増設（入学定員30人）  
障害児教育専攻（入学定員20人）  
教科・領域教育専攻（入学定員140人）〕  
創立20周年記念式典を挙行  
○平成13年 3月15日 学長に溝上泰が再任  
○平成13年 4月 1日 国立大学法人法施行  
国立大学法人鳴門教育大学設立  
○平成13年10月 1日 学長に高橋啓が就任  
○平成14年 4月 1日 学校教育実践センター、附属実技教育研究指導センター、情報処理センター及び保健管理センターを総括するセンター部を設置  
○平成15年10月 1日 附属小学校、附属中学校、附属養護学校及び附属幼稚園を総括する附属学校部を設置  
○平成16年 4月 1日 小学校英語教育センター、教員教育国際協力センターを設置  
学校教育実践センターを地域連携センターに、附属実技教育研究指導センターを実技教育研究指導センターに、情報処理センターを高度情報研究教育センターに、保健管理センターを心身健康研究教育センターに改組  
大学院学校教育研究科障害児教育専攻を特別支援教育専攻に改称  
〔学校教育専攻  
生徒指導コース増設  
臨床心理士養成コース改称〕  
附属養護学校を附属特別支援学校に改称  
○平成17年 4月 1日 学長に高橋啓が再任  
学校教育研究科  
学校教育専攻、特別支援教育専攻、教科・領域教育専攻を廃止し、学校教育研究科（修士課程）人間教育専攻、特別支援教育専攻、教科・領域教育専攻、（専門職学位課程）高度学校教育実践専攻を設置  
学校教育学部学校教育教員養成課程  
障害児教育専修を特別支援教育専修に改称  
○平成19年 4月 1日 予防教育科学教育研究センターを設置  
学長に田中雄三が就任  
大学院学校教育研究科（修士課程）教科・領域教育専攻  
国際教育協力コースを国際教育コースに改称  
地域連携センターの実地教育分野と実技教育研究指導センターを教職キャリア支援センターに、地域連携センターの地域連携分野を地域連携センターに再編  
高度情報研究教育センターを情報基盤センターに、心身健康研究教育センターを心身健康センターに改組  
○平成20年 4月 1日 学校教育学部学校教育教員養成課程小学校教育専修  
学校教育コースを学校教育実践コースに改称  
創立30周年記念学術講演会を開催  
センター部を廃止  
○平成21年 1月 1日 教職キャリア支援センターの長期履修学生支援分野を分離し、長期履修学生支援センターを設置  
○平成22年 4月 1日 予防教育科学教育研究センターを予防教育科学センターに改称  
○平成23年 4月 1日 大学院学校教育研究科（専門職学位課程）高度学校教育実践専攻の学校・学級経営コース、学校臨床実践コース及び授業実践・カリキュラム開発コースの3コースを1コースとし、教職実践力高度化コースに改称  
○平成23年10月 1日 総合学生支援棟（コアステーション）しゅん功  
○平成24年 3月31日 学長に田中雄三が再任  
○平成24年 4月 1日 大学院学校教育研究科（修士課程）人間教育専攻で遠隔教育プログラム実施